

吉備中央町内のPFOS・PFOA事案に係る 公共用水域等の継続モニタリング結果について

吉備中央町内のPFOS・PFOA事案に係る令和6年4月の公共用水域等の継続モニタリングの結果は、次のとおりでした。

1 調査日

令和6年4月12日(金)及び15日(月)

2 調査結果^{※1}

(単位：ng/L)

| 調査地点 | 参考(過去の結果) | | | R6.4 結果 |
|---------------------------|-----------|-------|--------|------------|
| | R5.10 | R5.12 | R6.2 | |
| 西側沢F1 | 62,000 | — | 54,000 | — |
| 西側沢E2 | 55 | — | 25 | — |
| 西側沢B2 | 4,600 | 3,100 | 2,500 | 10,000 |
| 河平ダム | 1,100 | 1,100 | 960 | 960 |
| 山王橋(日山谷川) | 460 | 470 | 320 | 560 |
| 大下橋(宇甘川) | 15 | 13 | 11 | 29 |
| 宇甘溪(宇甘川) ^{※2} | — | — | — | 34 |
| 地下水①(山王橋付近) | 390 | — | 340 | — |
| 地下水②(大下橋下流) ^{※2} | — | — | — | 5.1 |

※1 公共用水域及び地下水の要監視項目として、暫定指針値50ng/L以下(PFOSとPFOAの合計値)が設定されている。

※2 豊水期に影響範囲が変わる可能性が考えられたため、大下橋(宇甘川)の下流に調査地点を追加した。

注) 調査頻度：西側沢F1、西側沢E2、地下水①及び地下水②は、8月及び2月
西側沢B2、河平ダム、山王橋、大下橋及び宇甘溪は、偶数月

3 今後の対応

- 降雨の影響等により一定の変動があると考えており、吉備中央町原因究明委員会に調査結果を報告し、専門家の意見も踏まえながら、モニタリングを継続(次回は6月の予定)して今後の濃度の推移を注視していくとともに、町と協力して原因究明に取り組む。

公共用水域等の継続モニタリング地点及び結果

